

第 38 回 日本産婦人科感染症学会学術集会

会場開催

日時 5月7日(土)～8日(日)

会場 江東区豊洲文化センター(東京都江東区)

テーマ グローバル化時代の産婦人科感染症を究める

プログラム 下記 WEB サイトに掲載予定

HP <http://38jsidog.kenkyuukai.jp/special/?id=35348>

問い合わせ先 [運営事務局]

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 2-6-13(ネクストイノベーションパートナーズ株式会社内)

☎ 03-3527-3853

FAX 03-3527-2456

✉ jsidog2022@nip-sec.com

日本助産師会第 95 回通常総会 第 78 回日本助産師学会

WEB 開催

日時 5月27日(金): 第 95 回通常総会

5月28日(土): 第 78 回日本助産師学会

[オンデマンド配信期間] 5月30日(月)～

6月30日(木)

テーマ 助産師が地域をはぐくむ

プログラム 学術集会長講演「助産師がはぐくむ地域」安達久美子(日本助産師学会学術集会長)／教育講演 1「乳児保育(仮)」／2「補完食(仮)」／3「女性と食生活(仮)」／4「多胎児のケア(仮)」塩野悦子(宮城県助産師会会長)／5「胆道閉鎖症の早期発見に向けた取り組みについて(仮)」安井稔博(藤田医科大学小児外科)／6「助産師と法律(仮)」友納理緒(日本看護協会参与)／7「全ての会社に顧問助産師を」岸畑聖月(株式会社 With Midwife 代表)／8「カフェドミッドワイフ(仮)」／9「母子のための防災・減災(仮)」あんどうりす(アウトドア防災ガイド)／シンポジウム 1「助産師による訪問看護」岡本登美子(ウパウパハウス岡本助産院院長)／2「海外における助産師活動—地域づくりに焦点をあてて(仮)」／ワークショップ 1「教えて、伝えて、地域連携のノウハウ」小谷寿美恵(ふくしま助産所)、大平昌子(ち

ひろ助産院)／2「メンタルヘルスケアが必要な妊産婦を支えるための地域連携」齋藤知見(順天堂大学病院産婦人科医師)、松長麻美(心の診療科きたむら医院公認心理師、訪問看護師)磯崎宏美(愛育病院助産師)／3「地域での助産師の思春期健康教育について考えてみよう(仮)」藤田絵理子(和歌山大学教育学部)、鶴岡尚子(和歌山大学付属特別支援学校、高等部養護教諭)、岩田智和(児童自立支援施設和歌山県立仙溪学園臨床心理士・社会福祉士)／4「赤ちゃんの感受性を高める支援」大橋優紀子(城西国際大学在宅・公衆衛生看護学教授)

参加費 会員 8000 円、非会員 1 万円、助産学生 2000 円、学生賛助会員無料

申し込み方法 下記 WEB サイトの参加登録方法から申し込み。

HP <https://www.midwife.or.jp/about/assembly/20211216.html>

※会員は会員専用ページより。

問い合わせ先 [第 95 回通常総会に関して]

公益社団法人日本助産師会

☎ 03-3866-3054(平日 10 時～16 時)

HP <https://www.midwife.or.jp>

[第 78 回日本助産師会学会に関して]

有限会社ビジョンブリッジ 遠隔配信セミナー事務局

☎ 03-5229-6882(平日 10 時～17 時)

✉ midwife@supportoffice.jp

第 24 回日本母性看護学会学術集会

会場開催 WEB 開催

日時 [ライブ配信] 6月26日(日)

[オンデマンド配信期間]

6月26日(日)(一部、7月1日(金))

～7月31日(日)

会場 大阪医科大学(大阪府高槻市)

テーマ パンデミックからのメッセージ—母性看護へのヒント

プログラム

[ライブ配信+オンデマンド配信]

会長講演「パンデミックからのメッセージと母性看護」佐々木綾子(大阪医科大学看護学部教授)／教育講演 1「今からでも間に合う 100 歳ま

で歩ける体力づくりーコロナ禍の人々への影響とサポート」谷本道哉(近畿大学生物理工学部准教授)／2「発達科学の視点から、今こそ人の育ちにとって大切なこと」明和政子(京都大学大学院教育学研究科教授)／特別講演1「妊産婦の保健指導に役立つー行動経済学からみたコロナ禍の人々への影響と行動変容支援」大竹文雄(大阪大学感染症総合教育研究拠点特任教授)／2「動物の子育てから見た児童虐待ー社会的リスクを抱えた妊婦を見守るヒント」荻田和秀(りんくう総合医療センター周産期センター産科医療センター長兼部長)／ランチタイムセミナー「どうする！日本の子宮頸がん早期発見と予防戦略のヒントー看護職は重要な担い手」黒川哲司(福井大学学術研究院医学系部門准教授)／シンポジウム「パンデミックの母子・家族への影響と新たな支援」緒方敏子(一般社団法人大阪府助産師会会長)、塩崎亜矢(高槻市子ども未来部子ども保健課保健師)、千葉貴子(社会福祉法人石井記念愛染園附属愛染橋病院産婦人科師長・母性看護CNS)

※教育講演・特別講演・ランチタイムセミナー・シンポジウムは、アドバンス助産師【更新申請要件】選択研修

【オンデマンド配信のみ】

教育セミナー1「ゼンメルワイスの産褥熱から新型コロナウイルス感染症までーこれだけは知っておきたい母子の命を左右する母体感染症」藤田太輔(大阪医科薬科大学医学部講師、産科・生殖医学科科長)／2「明日からの母子ケアに役立つ、よくわかる周産期の薬理学」矢野良一(大阪医科薬科大学薬学部教授)／3「親性準備性教育からの父親(パートナー)支援が家族・働き方・少子化社会を変える」小崎恭弘(大阪教育大学健康安全教育系教育学部教授)／4「看護職が知っておきたいーコロナ禍による妊娠・産後うつへの影響と支援」新井陽子(北里大学看護学部准教授)／その他、一般演題、研究報告、実践報告

※教育セミナー1はアドバンス助産師【新規申請要件】必須研修、【更新申請要件】選択研修。
教育セミナー2～4はアドバンス助産師【更新申請要件】選択研修

参加費 [第1期登録(5月6日まで)] 会員 7000円、非会員 9000円、[第2期登録(5月13日～6月3日)] 会員 9000円、非会員 1万2000円、学

生 2000円(大学院生除く、第2期登録のみ)

※詳しくは申し込み用WEBサイトを参照。

申し込み方法 下記WEBサイトより申し込み。

HP <http://jsmn24.umin.jp/registration.html>

問い合わせ先 [運営事務局]

〒531-0072 大阪市北区豊崎 3-20-1 インターグループビル(株式会社インターグループ内)

☎ 06-6372-9345

FAX 06-6376-2362

✉ jsmn24@intergroup.co.jp